

2010 年度人文社会科学研究所活動報告（概要）

2010 年度共同研究

研究課題：「近代地方都市の比較研究」

共同研究者：割田 聖史（准教授）

小羽田誠治（准教授）

今林 直樹（教授）

研究課題：「現代の大学における人文社会科学の方法と課題」

共同研究者：越門 勝彦（准教授）

田中 史郎（教授）

割田 聖史（准教授）

第 19 回公開講演会（シンポジウム）

日 時：2010 年 10 月 30 日（土）13:00～16:00

場 所：仙台市青年文化センター（エッグホール）

テ ー マ：「イギリスの芸術と近代日本」

基調報告 くヴィクトリア朝の「芸術」と日本>

関連報告 「漱石とイギリス美術」

報 告 者：座長 森 雅彦（教授）

基調報告 吉村 典子（准教授）

関連報告 井上研一郎（教授）

第一回研究会

日 時：2010 年 6 月 10 日（木）15:40～

報告者とテーマ：田中 史郎（教授）

「経済学における体系と方法

— 宇野理論を考える—」

第二回研究会

日 時：2010 年 7 月 29 日（木）15:40～

報告者とテーマ：浅野富美枝（教授）

「地域に生きる女性たち

— 宮城県下の地域婦人会のケース—」

第三回研究会

日 時：2010 年 11 月 22 日（月）16:00～18:00

報告者とテーマ：リュディア・イッケ＝シュヴァルベ〔哲学博士、キュレーター ザクセン州独日協会 (DJGS)

ならびにザクセン州立民族学博物館連合 (SES)〕

「ドレスデン宮廷文化における日本の影響」

第四回研究会

日 時：2010 年 12 月 14 日（火）15:40～

報告者とテーマ：菊田 茂男（東北大学名誉教授、本研究所客員研究員）

<「比較文学」的研究の現状と課題

— 埋められた溝、越えられない壁—>